

論文投稿規程

1. 投稿者の資格：投稿者は、共著者も含め原則として静岡県母性衛生学会会員に限る。
2. 論文の種別：論文の種別は、原著、研究報告、速報、症例報告、依頼稿（総説）、特集など母性衛生の向上に寄与しうるもので、他誌に発表していないものに限る。
 - a) 原 著：科学論文として論理的で独創的な新知見が示されており、母性衛生としての学術上の価値があると認められた論文。
 - b) 研究報告：原著論文の条件は満たさないが、研究成果をまとめたもので掲載の意義があると認められた論文。
 - c) 速 報：新しい研究方法の開発、将来発展する価値のある新知見を早急に報告する論文。
 - d) 症例報告：稀な事例で今後の実践に有益な論文。
 - e) 総 説：会員に役立つもので、依頼した論文を原則とする。
 - f) 特 集：特定のテーマに関する複数の専門家に依頼した原稿を原則とする。
3. 原稿の作成：原稿は原則としてワード等で作成し、書式は A4 版横書き、原稿は一行あけ 40x20 行（800 字換算）で作成する。

原稿は、表紙を除き、原著および研究報告は約 12,000 字、速報 3200 字、事例報告は 6400 字以内とする（図表、文献を含む）。

図表は一枚あたり 400 字分に換算する。サイズは最大で、縦 208mm×横 141mm とする。図表は本文とは別ページに添付し、それぞれ通し番号、タイトル（表 Table の場合は上段に、図 Figure の場合は下段に記載）をつけ、図表の挿入希望箇所を本文の右欄外に明記する。
4. 論文構成と著者数：論文記述の順序は原則として次のようにする。
 - 1) 表題、所属、著者名（原著・研究報告は 10 名以内、速報は 5 名以内、症例報告は 8 名以内、総説は 3 名以内）に英語での表記も付記する
 - 2) 要旨（和文、原著の場合は英文要旨を加える-5）を参照）、索引用語 key words、I 緒言（目的）、II 研究（実験）方法、III 成績（結果）、IV 考察、V 結語、文献、英文抄録（原著、研究報告、速報が対象）、図・表（それぞれ通し番号とタイトル・付記を付ける。タイトルは、表 Table の場合は上段に、図 Figure の場合は下段に記載する。本文の欄外にその挿入箇所を明記する）の順序とする。症例報告、総説についてはこの限りではない。
5. □要旨：和文要旨は 500 字以内、そして key words は 5 語以内とする。速報は和文要旨不要。原著に関しては英文抄録（250 語以内）も必要とし、key words は 5 語以内とする。
6. 用字、用語：原則として常用漢字とひらがなを使用する。学術用語は日本産婦人科学会編「産科婦人科用語集、第 4 版」および日本医学会編「医学用語辞典」に従うものとする。
7. 単位・記号：単位は国際単位系を使用し、m, cm, ml, dl, kg, g, μ g, $^{\circ}$ C, mEq/L, mg/dl, などとする。数字は算用数字（1, 2, 3）を用いる。
8. 文献の引用：論文に直接関係の関係があるものにとどめ、本文中では引用部位の右肩に文献番号¹⁾・²⁾・・・を付け、本文の最後一括して引用番号順に掲載する。

（雑誌の場合）

著者名（和文はフルネームで、欧文は姓をフルスペル、その他はイニシャルで 3 名まで記し、それ以上の場合は「, 他」「, et al.」を用いて略記する）。表題（フルタイトルを記載）。

雑誌名、発行年(西暦)、巻数(号数)、頁一頁。

例 1) 佐藤太郎, 青木二郎, 山田三郎, 他. 思春期の月経異常. 母性衛生. 2003, 44(1), 1-10.

2) Johnson H, Smith EC, Wilson P, et al. Premature labor and infant mortality. Am J Obstet Gynecol. 2002, 159, 65-68

(単行本の場合)

編者名、書名、発行地、発行所、発行年(西暦)。

例 1) 松本一郎編. 受胎調節の実際. 東京, 第一出版, 1999.

2) William J. Family structure and function. Philadelphia, Saunders, 2002.

(単行本の一部を引用した場合)

著者名、表題、編者名、書名、発行地、発行所、発行年(西暦)、頁-頁。

例 1) 松本五郎. 受胎告知. 松本一郎編. 受胎調節の実際. 東京, 第一出版, 1999, 1-10.

2) William J. Family structure. Conn ed. Family structure and function. Philadelphia, Saunders, 2002. 1-10.

9. 初校：著者が行う。ただし、組版面積に影響を与えるような改変や組み換えは認めない。

10. 論文掲載料：無料とする。

11. 投稿論文の採否、掲載の順序：査読者の意見を参考にして編集会議で決定する。掲載の順序は原則として投稿順による。採用した原稿等は原則として返却しない。

12. 原稿の送付方法および送付先：論文はe-メールで送付するとともに、オリジナル原稿1部(写真はオリジナル原稿と同じものを使用)とサイン済みの著作権および利益相反申告書を下記宛に郵送する。

なお、原稿表紙には責任者の連絡先(メールアドレスも含む)を明記する。

送付先 〒420-0939 静岡県静岡市葵区鷹匠 3-6-3

静岡県医師会館内 2F 静岡県母性衛生学会事務局 担当 赤堀

Tel. 054-266-4440

Mail address: sankafujinka@jaog-siz.org

13. 本誌に掲載した論文の著作権はすべて静岡県母性衛生学会に帰属する。

14. □本学術雑誌は“浜松医科大学機関リポジトリに掲載する。(2022年10月より)